

■ 科学技術功労賞

いわせ ゆか
岩瀬由佳

一般財団法人化学物質評価研究機構 東京事業所 高分子技術部 主任

製品の使用環境を想定したゴム材料のオゾン劣化に関する研究とその標準化

岩瀬氏は、ゴム製品使用時の温湿度環境がゴムのオゾン劣化挙動に著しく影響を与えることを見出し、特に低温下及び高湿度下で特異的に生じるゴムのオゾン劣化メカニズムを明らかにした。また、高湿度環境下でのオゾン劣化試験の国際標準化に取り組み、2018年のISO/TC45国際会議ではTechnical seminarにおいて研究成果のプレゼンテーションを行い、湿度制御下でオゾン劣化試験を実施することの重要性と規格化の必要性を関係国に十分に理解させることに成功した。新規格は2022年に発行予定であり、ゴム製品の事故防止と長寿命化の実現に多大な貢献をしている。また、研究成果や標準化活動について学会や企業などを中心に多くの発表及び講演を行っており、当該規格を活用してもらえるように積極的に啓蒙活動を実施している。

本年度からは、より信頼性および再現性の高いゴムの耐オゾン性評価方法の開発と国際標準化に取り組んでおり、精力的に研究を進めている。今後もゴム業界及びオゾンを中心とした耐候性試験の発展への貢献が期待できる。

(推薦団体：一般社団法人日本ゴム工業会、ISO/TC45 国内審議委員会、国立大学法人長岡技術科学大学)

(所属・肩書きは受賞決定当時 敬称略)